

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.97

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: chiba@life-line.tv
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>
郵便振替：00110-8-579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

折が良くても悪くても

日本ナザレン教団五井教会牧師 松本真平

厳かに命じます。御言葉を宣べ伝えなさい。折が良くても悪くても励みなさい。

(Ⅱテモテ4:1, 2)

伝道が自由に活発に行われる時代もあり、弾圧や迫害があり、殉教者さえ出るような時代もある。伝道が自由に行われる地域もあれば、極めて困難な国もある。

今日の日本はどうであろうか。信教の自由は認められている。しかし、異教社会での伝道は困難である。

日本プロテスタント宣教150年の記念の年を迎えて、各地で記念の集会がもたれている。

150年を回顧し、これからの伝道に思いを新たにして、取り組もうとしている。

前掲の御言葉が響いてくる。折が良くても悪くても、時が良くても悪くても、どんな時にも、どんな状況のなかなかでも、御言葉を宣べ伝えなさい、と厳かに命じている。

この時代に、この国にわたしたちは伝道の使命を与えられているのである。この時代のこの国、一方では、宗教に対する拒否反応があり、他方、人々は孤独の中で、心は傷つき、荒廃し、平安も希望もなく生きている。そんな中で、聖霊の助けと導きを得て、可能な限りの、知恵と力と賜物を生かし、用いて、伝道の業に励まなければならない。

テレビによる伝道はまさに、今日神が与えてくださった、伝道の方策の一つである。テレビを通して、御言葉、信者の証し、神の救いの恵みの一端が、家庭の茶の間や、リビングルームに届けられるということはなんと言う幸いであろうか。普段教会が行くことのできない、未信者の家庭の最前線に届けられるのである。視聴者の中から、求道し、教会の門を潜る人がでることを期待し、この働きをわたしたちの教会の業として、祈り、支援していきたいと思う。

千葉県下の家庭に、テレビを通して福音が届けられ、救いの業が進められていくことを、期待し、祈りたい。県下の教会も挙げてこの働きを支えられたらと思う。

お茶の間に福音！

毎週土曜朝7時は、**千葉テレビ「ライフ・ライン」**でお楽しみ下さい。